

新まちづくり計画（H16～18）施策総括調書（単位：千円）

基本目標	1	元気な経済が生まれ、安心して働ける街さっぼろ						
重点戦略課題	5	アジアを中心とした産業ネットワークの拡大						
施策の基本方針	成長著しいアジアなどとの経済交流を促進するため、国際都市としての札幌の魅力づくり・情報発信を強化し、市内企業のビジネスチャンスの拡大や技術の高度化を図るとともに、観光客などの誘致活動も積極的に進めていきます。							
計画事業の実施状況								
施策番号	事業名	計画事業費	実績事業費				進捗率	
			16年度(決算)	17年度(決算)	18年度(決算)	合計		
1	アジア圏等経済交流促進事業	40,000	8,417	12,882	13,378	34,677	86.7	
1	国際化推進プラン推進事業〔再掲〕	12,000	1,030	1,582	1,931	4,543	37.9	
2	集客交流・シティPRキャンペーン(コンベンションプロジェクト)〔再掲〕	50,000	8,340	9,879	8,850	27,069	54.1	
2	国際観光誘致事業〔再掲〕	37,000	10,449	9,204	8,225	27,878	75.3	
2	東アジア都市間交流推進事業〔再掲〕	10,000	3,461	585	1,473	5,519	55.2	
追加・補強事業の実施状況(参考)								
		-					-	
		-					-	
		-					-	
主な施設、サービス等の整備水準								
施策番号	項目	15年度末(現状)	16年度末(実績)	17年度末(実績)	18年度末(実績)	18年度末(目標)		
主な取組内容								
16年度(実績)		17年度(実績)		18年度(実績)				
施策1	経済交流の促進	<p>韓国ソウルでの物産と観光展 出品企業及び成約額：11社、約1千7百万円 中国上海での見本市への出展支援 出品企業：4社 中国ビジネス支援事業 開催回数は4回、参加者数：57名</p> <p>外国人市民向け情報提供 HPの作成及び「くらしのガイド」の改定</p>		<p>台湾台北市での物産・観光展 出品企業(出品数)及び取引成約額：19社(80種約1万2千点)及び1千2百万円 販路開拓等を目的とした商談会 開催回数及び参加企業数：計4回、計112社 中国ビジネス支援セミナー 開催回数及び参加者数：計7回、計184名 中国ビジネス相談窓口業務 相談件数：計34件</p> <p>外国人市民向けに4カ国語によるHPを開設しこれまでより重層的な情報提供 留学生支援の一環として留学生企業セミナー</p>		<p>台湾台北市での物産・観光展：出品企業数(出品数)及び成約額：計27社(約159種約3万6千点)及び1千8百万円 海外市場開拓支援事業 ・アジアへの販路拡大等を目的とした商談会(開催回数(延べ参加企業数)：計7回(135社) ・中国ビジネス支援セミナー(開催回数(延べ参加企業数)：計11回(263名)及び中国ビジネス相談窓口業務(相談件数)：31件 ・韓国ソウル特別市内にアンテナショップを開設(平成19年2月1日) 外国語による生活情報の提供：外国籍市民向けへの生活情報提供を目的とした多言語のHPの作成 外国籍市民懇話会 留学生企業セミナー 留学生と市民の合同火災訓練の開催；行政や住民組織等が協働で火災訓練や留学生向け防災講座</p>		

新まちづくり計画（H16～18）施策総括調書

基本目標	1	元気な経済が生まれ、安心して働ける街さっぼろ		
重点戦略課題	5	アジアを中心とした産業ネットワークの拡大		
主 な 取 組 内 容				
16年度（実績）		17年度（実績）		18年度（実績）
施策2	集客交流の促進			
<p>インセンティブツアー等の誘致・支援事業                  海外の広告媒体買取広告掲載（中国、韓国等）                  中国観光プロモーション（北京、瀋陽、大連）                  旅行博覧会出展（中国2回、韓国2回）                  中国長春市での「札幌都市セミナー」の開催                  韓国からの映像制作関係者の招聘及び文化交流</p>	<p>インセンティブツアー等誘致支援事業：誘致用プレゼン資料として、ガイドブック及び製作写真素材集等を製作した。                  現地広告媒体買取広告掲載；台湾向け観光TV番組制作及び韓国日刊紙企画広告記事掲載した。                  観光プロモーション：中国（北京・広州・上海・杭州）、韓国（ソウル）等で実施した。                  旅行社・メディア等招へい事業：中国（杭州）で造成ツアー招待視察・取材ショートフィルム上映とインターネット回線による双方向同時交流；韓国ソウル市でショートフィルム等の上映及び市民交流等を実施した。                  漫画と絵本の中の中国と韓国；両国の絵本、漫画について講演や、日中韓3カ国の子供たちのワークショップを行った。</p>	<p>AIME（オーストラリアで開催されるコンベンション見本市）への出展                  国内コンベンション誘致プロモーション：首都圏キーパーソン招へい事業等                  コンベンション開催支援：日韓・韓日経済人会議支援                  インセンティブツアー及びコンベンション誘致関係資料の作成                  観光プロモーション：中国（北京、杭州、広州）、シンガポール                  旅行社・メディア等招聘事業：フランス、オーストラリア、台湾、中国                  北海道スキーブランド化事業：スキーツアー誘致、キーパーソン招聘、買取広告                  定期国際航空路線就航タイアップPR；大韓航空関連、中華航空関連                  情報発信：外国語観光ガイド等の製作                  日中韓三都市トライアングルシンポジウムの開催                  ・ショートフィルムの上映、札幌圏の大学教授（日中韓）による座談会等</p>		
評 価（ 成 果 ）		課 題		
<p>海外での物産と観光展や商談会の開催を通じて、韓国、台湾等の食品市場への販路開拓をすることができたともに、これ以外のアジア地域の食品バイヤーとのネットワーク形成を構築することができた。                  ・生産先としてだけでなく販路先として全世界から期待されている中国については、本市北京駐在員事務所、経済団体及び金融機関が連携し中国東北地域で商談会を積極的に開催した結果、地元と中国東北地域の経済交流が活発に行われるようになった。                  ・留学生企業セミナーを開催したことにより、本市での就職を希望する留学生に必要な情報を提供することができた。                  ・市公式ホームページの外国語ページや外国籍市民向け生活情報ホームページの開設、外国籍市民のための防災訓練や防災講座の実施により、外国人がさらに暮らしやすい環境を整備することができた。                  ・外国籍市民懇談会を開催することにより、本市がこれまで把握できていなかった外国人が本市で生活するうえでの課題を把握することができた。</p>	<p>・食品の販路先として繋がりはじめた韓国及び台湾に対し、さらに道産食品の販路拡大に向けた取り組みを充実させる必要があるとともに、その他の国・地域（中国・香港）に対する新たな販路開拓支援が必要である。                  ・調達先としてだけでなく将来の巨大市場として全世界が注目する中国ビジネスについては、未だ法務、労務、税制度等の運用が安定していないことから、今後とも、本市北京駐在員事務所を事業の中核に据えて、行政、金融機関、経済団体等との連携を通じて、情報提供、貿易相談、商談会の開催によるビジネス機会の創出等により重層的なビジネス支援をしていく必要がある。                  ・国際化に対応したまちづくりを効果的に推進するためには、より多くの外国籍市民の声を集約し、外国籍市民の生活実態や生活上の課題を明らかにする必要がある。                  ・また、外国籍市民に対する支援のみならず、外国籍市民と日本人住民との異文化交流の機会を拡充することが必要である。</p>			
<p>・コンベンション及びインセンティブツアー誘致向け資料やガイドブック等の誘致活動ツールの作成、国際コンベンション見本市の出展等の誘致活動への積極的な取り組みにより、コンベンション等の開催件数の増加に繋がった。                  ・事業の指標としている外国人宿泊者数は、目標値を1年前倒しで大幅に上回り大きな成果を得た（18年目標値：400,000人、17年度実績：490,083人）                  ・都市間ネットワークを活かしながら、多文化共生等について交流を深めることにより、異なる国・地域との相互理解が深まるとともに、高いホスピタリティを有する市民が増加した。また、海外諸都市との交流を通して得られる情報が、札幌のまちづくりに活かされることにより、札幌市の魅力、活力が高まり、その結果国際都市としての札幌市の知名度を高めることに繋がった。</p>	<p>・他都市との競争が激化する中、今後もコンベンション・インセンティブツアーの誘致を推進していくためには、札幌での開催に優位性を持たせる誘致活動ツールの充実等、よりきめ細やかな誘致活動を行っていく必要がある。                  ・多くの外国人観光客を誘致するためには、効果的な誘致宣伝活動に加えて、受入環境の整備、入国ビザ等の規制緩和、円滑なCIQ審査体制整備、アクセスの利便性の向上、新たな魅力づくりなどに併せて取り組んでいく必要がある。                  ・これまで映像文化、漫画・絵本文化を通じた交流を進めてきたが、今後新たな分野や地域で取り組むとともに、事業の実施に当たっては、より多くの市民啓発や参加を促す方策について検討する必要がある。</p>			

## 新まちづくり計画（H16～18）施策総括調書

基本目標	1	元気な経済が生まれ、安心して働ける街さっぼろ														
重点戦略課題	5	アジアを中心とした産業ネットワークの拡大														
成果指標等の動向																
項目1	アジア地域への輸出額(千円)															
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>輸出額(千円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H14 (現状値)</td> <td>1,725,905</td> </tr> <tr> <td>H15</td> <td>2,661,887</td> </tr> <tr> <td>H16</td> <td>2,137,346</td> </tr> <tr> <td>H17</td> <td>2,737,706</td> </tr> <tr> <td>H18</td> <td>2,589,598</td> </tr> <tr> <td>H18 (目標値)</td> <td>3,500,000</td> </tr> </tbody> </table>		年度	輸出額(千円)	H14 (現状値)	1,725,905	H15	2,661,887	H16	2,137,346	H17	2,737,706	H18	2,589,598	H18 (目標値)	3,500,000
年度	輸出額(千円)															
H14 (現状値)	1,725,905															
H15	2,661,887															
H16	2,137,346															
H17	2,737,706															
H18	2,589,598															
H18 (目標値)	3,500,000															
項目2	来札外国人宿泊者数(人)															
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>来札外国人宿泊者数(人)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H14 (現状値)</td> <td>232,072</td> </tr> <tr> <td>H15</td> <td>222,425</td> </tr> <tr> <td>H16</td> <td>381,288</td> </tr> <tr> <td>H17</td> <td>490,083</td> </tr> <tr> <td>H18</td> <td>559,272</td> </tr> <tr> <td>H18 (目標値)</td> <td>400,000</td> </tr> </tbody> </table>		年度	来札外国人宿泊者数(人)	H14 (現状値)	232,072	H15	222,425	H16	381,288	H17	490,083	H18	559,272	H18 (目標値)	400,000
年度	来札外国人宿泊者数(人)															
H14 (現状値)	232,072															
H15	222,425															
H16	381,288															
H17	490,083															
H18	559,272															
H18 (目標値)	400,000															
成果指標から見た重点戦略課題の評価																
<p>・アジア地域の輸出額は、H18年最終値が約25億9千万円と目標値35億円を達成することができなかった。この要因としては、当該輸出額で大きな割合を占める秋鮭の輸出額が当初予想していたより伸びなかったことや、市内企業が札幌税関支所管轄以外の港(道内外)から輸出をしていたことが挙げられる。なお、北海道全体のアジア地域の輸出額は、H15年以降年々増加しており(H15:1136億円 H16:1491億円 H17:1640億円 H18:1971億円)、当該増加には市内企業も貢献しているものと推察する。</p> <p>・来札外国人宿泊者数は、H16年から順調に増加しH17年度時点で既に目標値40万人を超えたとともにH18年度でも約56万人と更に増加し目標値40万人を達成することができたが、当該増加を牽引したのは台湾、香港、韓国、中国からの観光客でありアジア地域からの集客を促進することができた。</p>																